

令和6年度 第1回大野市使用料等見直し検討委員会 会議録

日時：令和6年7月11日（木）午後7時から

場所：市役所 大会議室

＜出席者＞ 大野市使用料等見直し検討委員 14名（欠席者なし）
総務課長、総務課参事、総務課課長補佐、総務課員 4名

1 開会

2 委嘱状交付

市長から委員に委嘱状を交付（市職員の任命は省略）

3 市長あいさつ

4 委員紹介

委員紹介後事務局紹介

5 委員長及び副委員長選任

委員長：桑原委員 副委員長：松田委員

6 委員長あいさつ

桑原委員長あいさつ

7 議題

（1）大野市における使用料等の現状について 資料1

・資料1で説明

（2）使用料等の設定基準（素案）について 資料2

・資料2で説明

※議事要旨は別紙のとおり

8 その他

次回会議について 8月を予定

9 閉会

松田副委員長あいさつ

議事要旨【主な意見】

議題（１）大野市における使用料等の現状について 資料１

○施設の維持管理経費が上がっているのは、原油価格の高騰が原因か。
⇒人件費、物価高騰も影響している。

議題（２）使用料等の設定基準（素案）について 資料２

○使用料改定のスケジュール、委員会のスケジュールを教えてください。
⇒最終的に、使用料の改定にかかる条例改正を１２月議会に上程したい。議決後、３月までを周知期間とし、４月から料金改定としたい。
⇒委員会は、８月１回、９、１０月で１回の計３回を予定し、２回目には各施設の基準に基づいた算定結果を示す。

○原価の内訳で、冷暖房費については触れていないが、光熱水費に含まれているのか。
⇒冷暖房費の料金の負担方法は様々であり、使用した場合に負担していただく方法や既に料金に含まれている場合などある。こういった方法がいいのか考えるため、冷暖房にかかる費用は別出しで調査をしている。今後、議論して考えていきたい。

○温浴施設等で、基準に基づいて算定すると料金が上がると思われる。料金が上がると利用者が減る。利用者が減ると料金がさらに上がることになるのではないか。
⇒算定で上がるとなったとしても、社会常識的な価格も考慮していく。また、原価を利用者数で割るような算定としているが、目標人数などで算定することも考えられる。様々な考え方で算定し、検討していく。

○せっかくの施設なので、多くの人に使ってほしいという視点や取り組みも必要だと考える。

○基準は決めるが、最終的には各施設での判断となるのか。
⇒そのとおりである。

○基準を作成するのはよいと思う。原価の積算を見ても経営感覚は乏しいかと思う。経営努力の部分もある。また、消費税については触れていない。民間とは違うなというイメージを持った。

○福井市では、料金が５５０円、１，１００円など消費税がはいっているような感じがする。

○激変緩和措置だが、５割で検討とあるが、使用料金５割増は大きすぎる。２、３割でも高く感じるため、２、３割増で激変緩和措置にしたほうがよい。

○１００円未満切り捨てはもったいない気がする。切上げでもよいのではないか。

○基準はあるべき。サービスの内容と算定した料金で矛盾が出てくることがある。受益者負担の観点であれば、建設的経費を全て除くのはいいか。減価償却でいれてもよいのではないか。

○見直し期間が5年は長いのでは。3年くらいでもよいのではないか。

○この期間中に想定外の価格上昇があった場合はどうするのか。

⇒急激な経済変化があった場合は、そのときに見直すこととする。

○何をもって急激な経済変化とするのかを明確化したほうがいいのではないか。

○原価は物件費や人件費であり、第三者にとってはわかりやすいが、それぞれの費用を細かく拾うとなると職員の手間がかかる。ある程度計算されるシートを作成し、職員の負担にならないように。

○職員が常駐していない学校などの施設にかかる人件費はどのように算定するのか。

⇒管理している課において、管理事務にかかる人件費や見回りなどの管理にかかる人件費をいれる。

○人が常駐していないからといって、人件費がかかっていない施設はない。

○COCONOアートプレイスを利用したいが、貸館施設でないため利用できない。そのような検討もしてほしい。

○原価をきっちり算出しているので、基準はよいと思う。

○減免の割合など、市民が利用しやすくなる算定をしてほしい。

⇒使用料が安くなり、さらに減免するのかななどの問題も出てくる。減免の部分は使用料の具体的な計算をした上で、検討をしていかなければいけないと考えている。

○減免の要綱にある団体にもう存在しない団体が残っている。団体の見直しもしていくのか。

⇒併せて見直しする。現在の減免団体の是非についても検討したい。

○減免は規則を改正するのか。

⇒減免対象団体だけであれば要綱の改正となる。

○うらら館など、子ども料金はどうか。

⇒これからの検討となる。様々な料金体系があるため、それぞれで検討する。

○手数料はどのようなものがあるのか。

⇒主なものは証明書等の発行手数料など。使用料より数は少ない。

○表1の負担割合区分だが、文言が難しい。わかりやすい補足説明を。具体例などがあるとわかりやすい。

以上